

# 選挙郵便のご案内

県議会議員、市町村長、市町村議会議員の選挙  
候補者の皆様へ

## 目 次

1	選挙葉書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	(1) 選挙葉書の頒布枚数	
	(2) 選挙用の表示	
2	選挙葉書の交付、表示、返還、再交付等・・・・・・・・	2
	(1) 選挙葉書の交付	
	(2) 手持葉書への表示	
	(3) 選挙用の表示の位置	
	(4) 選挙用の表示に要する時間	
	(5) 選挙葉書の返還	
	(6) 再立候補の際の選挙葉書の再交付	
3	選挙葉書の差出し・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	(1) 選挙葉書の早期差出し	
	(2) 選挙葉書の使用期間	
	(3) 選挙葉書の差出方法	
	(4) 差出票の使用方法	
	(5) 選挙葉書の窓口取扱時間	
	(6) 選挙葉書の宛名の記載	
	(7) 郵便番号の記載	
	(8) 書損葉書の取扱い	
	(9) 選挙終了後返還される書損葉書	
	(10) 返還選挙葉書の再差出し	
	(11) 選挙葉書の特殊取扱	
4	お願い・・・・・・・・・・・・・・・・	14
5	よくあるお問い合わせ例・・・・・・・・	14
付録様式 1	候補者用通常葉書使用証明書・・・・・・・・	16
付録様式 2	選挙運動用通常葉書差出票・・・・・・・・	17
別紙 1、2	選挙葉書の交付、表示を行う郵便局の一覧・・・・・・・・	19
別紙 3	選挙葉書の交付、表示を行う郵便局の取扱時間・・・・・・・・	24

## 候補者の皆様へ

選挙運動用通常葉書（以下「選挙葉書」といいます。）の取扱い等につきましては、公職選挙法及び公職選挙郵便規則等に定められておりますが、お願いを含めてご案内申し上げます。

選挙葉書の取扱いをご担当される皆さまにおかれては、事前にこの資料をご熟読いただき、ご不明な点がございましたら、郵便局の選挙葉書取扱責任者へご相談いただきますようお願い申し上げます。

### 1 選挙葉書

#### (1) 選挙葉書の頒布枚数

ア 頒布できる枚数は、下表のとおりです。

選挙の区分	使用できる選挙葉書の枚数
県議会議員	8,000枚
仙台市長	35,000枚
仙台市以外の市長	8,000枚
仙台市議会議員	4,000枚
仙台市以外の市議会議員	2,000枚
町長及び村長	2,500枚
町村議会議員	800枚

イ 選挙葉書は、選挙運動の期間内に限り、選挙の区分や同選挙が行われる地域に応じて別紙1(P19～P20)又は別紙2(P21～P23)の郵便局（以下、交付郵便局といいます）において選挙用の表示をした日本郵便株式会社が発行する通常葉書の交付を受けるか、あるいは、お手持ちの通常葉書に選挙用の表示を受けて、ご使用いただけるものです。

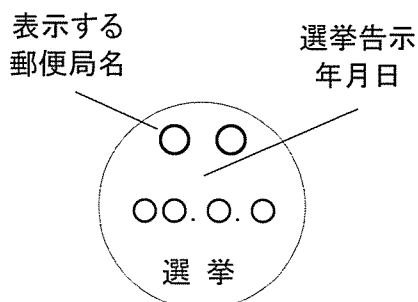
#### (2) 選挙用の表示

ア 交付郵便局において、お手持ちの通常葉書の表面左上部（横に長く使用するものにあつては右上部）に、次の選挙用の表示をします。

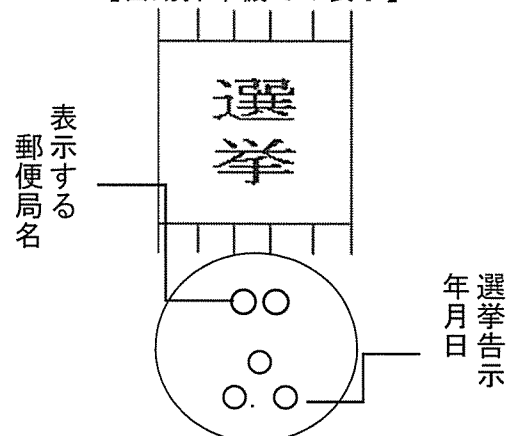
※ 選挙用の表示は郵便局において行いますので、候補者様において事前に印刷等により、選挙用の表示は行わないでください。

イ 表示の色は、さびききょう色です。

##### 【つち型日付印での表示】



##### 【自動押印機での表示】



※選挙管理委員会からの通知により、月及び日は、省略することがあります。  
※つち型日付印での表示は町村長又は町村の議会の議員の選挙に限ります。

## 2 選挙葉書の交付、表示、返還、再交付等

### (1) 選挙葉書の交付

ア 選挙葉書の交付を請求される場合は、交付郵便局に選挙長の発行する「候補者用通常葉書使用証明書」（以下「候補者用証明書」といいます。）を提示してください。

なお、交付に際しては、ご希望の枚数に応じて、日本郵便株式会社が発行する通常葉書を準備の上、査数や選挙用の表示に相当の時間を要しますので、事前に交付郵便局にご連絡をお願いします。

イ 郵便局では、提示された候補者用証明書に郵便局名、月日、「交付」の文字及び交付枚数を記入して、取扱者印を押印します（郵便局名、月日の記入に代え、通信日付印を押印することがあります。）。

ウ 選挙用の表示をした通常葉書を、次の様式の受領証と引き換えにお渡ししますので、下図様式を参考に受領書をご提出いただきますようお願いいたします。

（注）印鑑を持参してください。

#### <受領証 様式>

受 領 証	
令和    年    月    日	
〇〇〇〇郵便局長    殿	〇〇〇〇選挙候補者
	何                      某    ⑩
下記のとおり受領いたしました。	
記	
選挙運動用通常葉書    〇〇〇枚	
ただし、令和〇年〇月〇日告示による〇〇〇〇選挙に使用するもの	

### (2) 手持葉書への表示

上記(1)により選挙葉書の全部又は一部の交付を受けないで、その代わりに、お手持ちの通常葉書を選挙葉書としてご使用になる場合は、次のとおりです。

なお、通常葉書の作成、事前印刷等につきましては、下記の「注」をご確認ください。

ア お手持ちの通常葉書と候補者用証明書を交付郵便局に提出していただければ、候補者用証明書に、郵便局名、月日、「表示」の文字及び表示枚数を記入し、取扱者印を押印して、選挙用の表示をした通常葉書とともにお返しします（郵便局名、月日の記入に代え、通信日付印を押印することがあります。）。

なお、選挙用の表示を受けた通常葉書は、その場で差し出されても、いったん持ち帰って改めて差し出されてもかまいません。

（その場で差し出される場合は、「3 選挙葉書の差出し」をご参照の上、選挙運動用通常葉書差出票を添えて差し出すなどのご対応をお願いします。）

イ 選挙用の表示をする際は、慎重に作業を行います。通常葉書を汚損してしまうことがありますので、若干の予備をお持ちください。

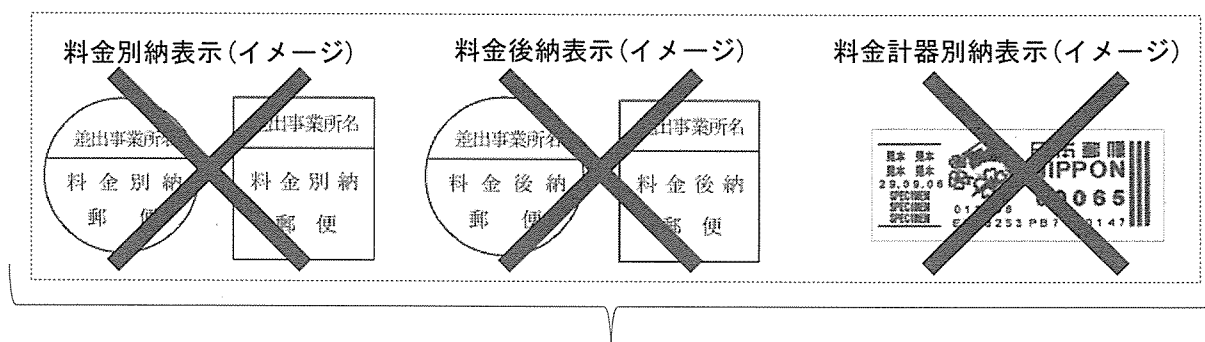
「注」：通常葉書の作成、事前印刷等のご注意

1 選挙葉書に使用のお手持ちの通常葉書は、私製の通常葉書（以下「私製葉書」といいます。）でも、日本郵便株式会社が発行する通常葉書でもかまいませんが、日本郵便株式会社が発行する通常葉書の場合は、その料額印面（85円）は無効となってしまいます（返金はできません。）ので、お手持ちの通常葉書を使用されるときは、私製葉書のご使用をおすすめします。

2 通常葉書の表面に通信文等を記載（印刷）される場合は、受取人住所・氏名・郵便番号と明瞭に区別できるようにしてください。

この場合、後述する選挙用の表示スペースにかからないようご注意ください。

3 私製葉書には、料金別納、料金計器別納及び料金後納の表示のないもの並びに左上部（横に長く使用するものにあつては右上部）に製造業者のマークのないものをご使用ください。なお、私製葉書には、郵便切手を貼り付けないようご注意ください。



これらの表示はしないでください



切手を貼り付けないでください

4 私製葉書の規格などは、内国郵便約款でご案内しておりますが、特に次の点にご注意ください。

(1) 長辺 14 センチメートル以上、15.4 センチメートル以下、短辺 9 センチメートル以上、10.7 センチメートル以下の長方形の紙であること。

(2) 紙質及び厚さは、日本郵便株式会社が発行する通常葉書と同等以上であること。

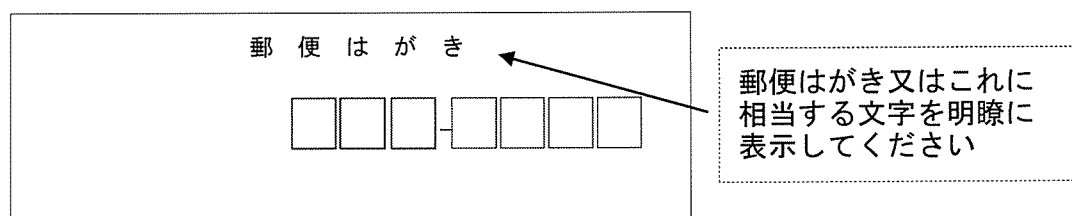
(3) 重量は、2 グラム以上 6 グラム以下であること。

※ あて名シール(タックシール)をちょう付する場合は、その重量を含みます。

(4) 通常葉書の表面の色彩は、白色又は淡色であること。

※ 白色又は淡色でないものは使用できませんので、疑義がございましたら交付郵便局又は最寄りのゆうゆう窓口のある郵便局にご照会ください。

(5) 通常葉書の表面の上部又は左側部（横に長く使用するものにあっては右側部）の中央に「郵便はがき」又はこれに相当する文字を明瞭に表示したものであること。

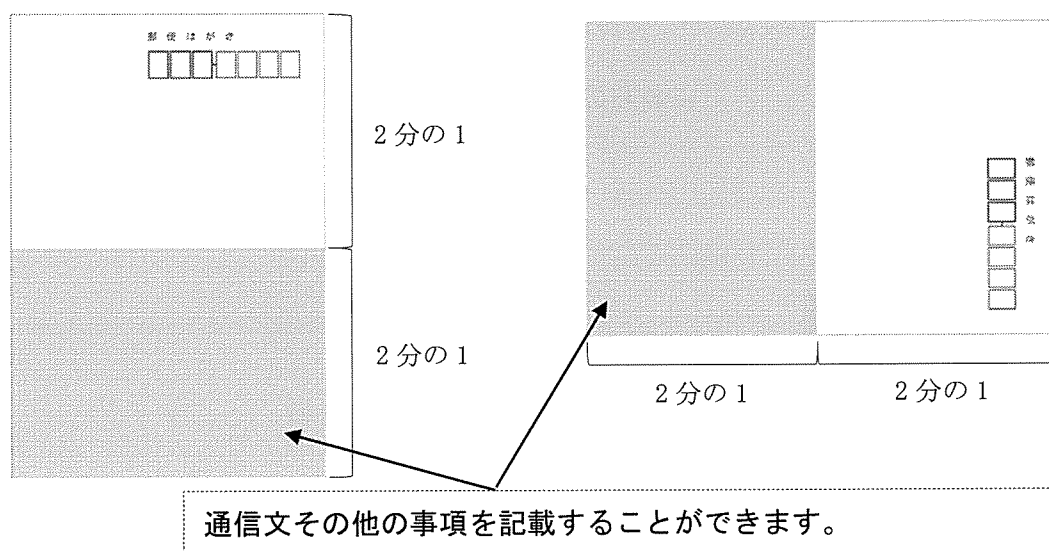


5 あて名を手書きする場合及びパーソナルコンピュータ等機器を使用して郵便番号記入枠内に郵便番号を記載する場合は、郵便番号記入枠及びハイフンの色は、朱色又は金赤色としてください。

ただし、黒又は青系統のインクを混入しないものに限ります。

6 郵便葉書の表面に通信文その他の事項を記載する場合は、郵便葉書の下部 2 分の 1（横に長く使用するものにあっては、左側部 2 分の 1）以内の部分に記載していただきます。

ただし、あて名及び受取人の住所又は居所の郵便番号と明確に判別できるように記載する場合にあっては、この限りではありません。

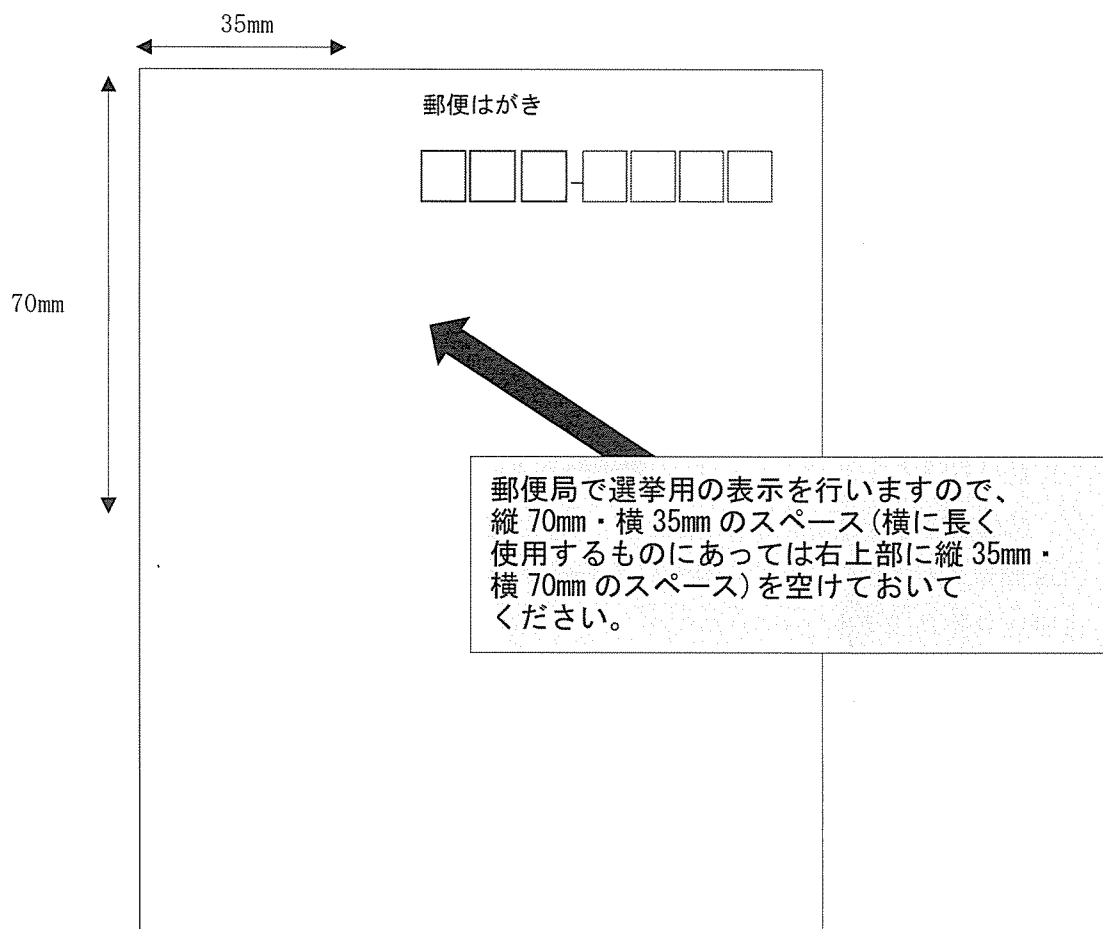


- 7 上記の他、選挙葉書の表面に記載できる事項及び他物を添付できる範囲等については、一般の通常葉書と同様、一定の条件がありますので、印刷等に際しては、あらかじめ交付郵便局とお打合せいただくとともに、不明の点等がある場合は、ご遠慮なく交付郵便局にお問い合わせください。

### (3) 選挙用の表示の位置

選挙葉書には公職選挙郵便規則に規定する選挙用の表示をしますので、お手持ちの通常葉書に選挙用の表示を受ける場合は、下図を参考に、郵便葉書の左上部に縦 70mm・横 35mm のスペース(横に長く使用するものにあつては右上部に縦 35mm・横 70mm のスペース)を設けてください。

- ※ 郵便局において選挙用の表示を行うため、スペース内に文字や記号などを記載しないようにしてください。例えば、『このスペースには何も記載しないでください』等の文言を記載される場合は、同スペースの外に記載するようにしてください。
- ※ 切手貼付欄を表すような点線による四角い表示や製造業者のマークなどが表示されていないものを使用してください。
- ※ 選挙用の表示を行うスペースに文字などが記載されている場合、是正をお願いする場合がございます。なお、スペースが確保されている状態で、同スペースを囲む点線があるものや淡色での着色があるものについては、選挙表示に影響がないと判断できる場合はそのまま選挙用の表示を行います。



#### (4) 選挙用の表示に要する時間

お手持ちの通常葉書に選挙用の表示をしてお渡しするまでには、相当の時間がかかり、お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

また、同時に多数の候補者からお申し込みをいただく場合にも、相当の時間、お待ちいただく場合がありますので、ご承知おき願います。

なお、選挙葉書の交付等を請求される場合は、お持ち帰りのため、あらかじめ適宜の手提げ袋や箱等をご準備ください（大量の選挙葉書の交付を請求される場合は、特に、重量が大きくなるためご留意願います。）。

#### (5) 選挙葉書の返還

選挙葉書の交付を受けた後、立候補を辞退したときは、お持ちの選挙葉書全部に候補者用証明書を添えて、交付を受けた郵便局に至急返還してください。

この場合、交付を受けた選挙葉書の一部が使用済みであるときは、選挙運動に使用したことを明記した明細書を添えて残部をお返しくください。

なお、候補者用証明書は、その余白に返還枚数を記載し、かつ、通信日付印を押印してお返しします。

#### (6) 再立候補の際の選挙葉書の再交付

立候補を辞退した後、再び立候補したときは、はじめに選挙葉書の交付を受けた郵便局に次のとおり請求することができます。

ア 選挙葉書の交付の方法は、前記(1)と同様です。

イ 返還された通常葉書の枚数に限り、再交付の請求ができます。

### 3 選挙葉書の差出し

#### (1) 選挙葉書の早期差出し

選挙葉書はできるだけ早く差し出していただくようお願いします。

※ 選挙運動期間内に配達となるように余裕を持って早めの差出しをお願いします。

遅くとも選挙期日の前日の配達便（差出局以外で配達するものは、当該配達局への送達所要日数を見込んでください。）に間に合うように差し出してください。

※ 送達所要見込日数等については、交付郵便局又は最寄りのゆうゆう窓口のある郵便局へお尋ねください（あて所が離島等である場合は、送達に相当な日数(1週間程度)を要する場合がありますので、特にご注意ください。）。

※ 選挙葉書を選挙期日に切迫して差し出された場合は、選挙運動の期間内に配達できないことがあります。これは選挙葉書としての効果がなくなるだけでなく、公職選挙法違反に問われることにもなりますのでご注意ください。

※ 選挙葉書は、選挙運動期間内に限り、これを頒布できるものですので、選挙期日の前日の配達便に間に合わない選挙葉書はお引き受けできません。



なお、普通扱いとする郵便物の配達頻度の緩和（土曜日配達の休止）や送達速度の緩和（翌日配達の廃止）等を内容とする郵便法及び民間事業者による信書の送達に関する法律の一部を改正する法律（令和 2 年法律第 70 号。以下「改正法」といいます。）の施行に伴い、2021 年 10 月以降、同法を踏まえた各種対応を実施しております。普通扱いとする郵便物について、土曜日配達を休止する等しておりますので、これも踏まえた早期差出しをお願いいたします。

#### 《改正法を踏まえた対応》

- **通常葉書など普通扱いとする郵便物**について、取扱いイメージは次のとおりです。

例えば、翌々日配達となる地域宛ての郵便物を金曜日までにお届けするためには、水曜日までに差し出していただくことが必要です。

※ 3 日後配達地域の場合は火曜日までに差し出していただくことが必要です。

※ 当日のお引き受けとなる時刻は、差出予定の郵便局にご確認願います。

#### ＜普通扱いとする郵便物の取扱いイメージ：翌々日配達地域の場合＞

	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日
水曜日差出し	差出し	⇒ (お届け日数 繰下げ)	配達	-	-	-
木曜日差出し	-	差出し	⇒ (お届け日数 繰下げ)	⇒ (土曜日の 休配)	⇒ (日曜日の 休配)	配達
金曜日差出し	-	-	差出し	⇒ (土曜日の 休配)	⇒ (日曜日の 休配)	配達

#### 《参考：お届け日数の繰り下げについて》

- **翌々日配達の地域宛て**

引受日	配達曜日	
	変更前	変更後
月曜日	火曜日	水曜日
火曜日	水曜日	木曜日
水曜日	木曜日	金曜日
木曜日	金曜日	月曜日
金曜日	土曜日	月曜日
土曜日	月曜日	火曜日
日曜日	月曜日	火曜日

- **選挙葉書**についても、今回のサービスの見直しの影響を受けますが、改正法の附帯決議等を踏まえて、次のとおり取り扱います。

なお、選挙表示等にお時間をいただくため、引き続き、候補者様においては、早期差出しへのご協力をお願いいたします。

<選挙葉書の取扱いイメージ：翌々日配達地域の場合>

○ 投票日以外の週

	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日
水曜日差出し	差出し	⇒	金曜日までに 配達	-	-	-
木曜日差出し	-	差出し	⇒	休配	休配	月曜日までに 配達
金曜日差出し	-	-	差出し	休配	休配	配達

※ 同時に大量の差出しがあった場合は、選挙表示等にお時間をいただくため、翌日に差し出されたものとして取り扱う場合があります。

※ 選挙葉書は、選挙運動期間内に配達するため、他の郵便物とは別にして取り扱います。  
差出しのタイミングや通数によっては配達予定日の前日の配達となる場合があります。

○ 投票日が含まれる週

	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日
水曜日差出し	差出し	⇒	金曜日までに 配達	-	投票日	-
木曜日差出し	-	差出し	⇒	土曜日までに 配達		-
金曜日差出し	-	-	差出し	配達		-

※ 同時に大量の差出しがあった場合は、選挙表示等にお時間をいただくため、翌日に差し出されたものとして取り扱う場合があります。

※ 投票日直前の土曜日以外の土曜日は選挙葉書を配達しません。

※ 選挙葉書は、選挙運動期間内に配達するため、他の郵便物とは別にして取り扱います。  
差出しのタイミングや通数によっては配達予定日の前日の配達となる場合があります。

(2) 選挙葉書の使用期間

選挙葉書は、当該選挙の選挙運動期間内に限り、これを使用することができるものですので、この期間を経過して差し出すことはできません。

なお、未使用となった選挙葉書については、郵便局では回収いたしませんので、未使用分が生じた場合は候補者様において処分等を行ってください。

(3) 選挙葉書の差出方法

選挙葉書は、必ず、交付郵便局又はゆうゆう窓口のある郵便局に選挙運動用通常葉書差出票（以下「差出票」といいます。）を添えて差し出してください。

一時に多数の差出しになるときは、100通又はその端数ごとに一束に束ねてください。

郵便局では差出票の備考欄に通信日付印を押印してお返ししますが、差出制限枚数に達した差出票は、郵便局で保管することになります。

なお、選挙葉書を引き受ける際には、郵便局において差出票の記載内容や、差出通数に誤りがないか確認しますが、記載内容にお間違えがないように、あらかじめ記載内容をご確認の上、差し出していただきますようお願いします。

#### (4) 差出票の使用方法

差出票は、次の点に十分ご注意の上、使用してください。

なお、町村長及び町村議会議員選挙については「※印」のついた数値を適用します。

ア 差出票1枚の差出制限枚数は200通(※100通)ですので、1枚の差出通数の累計が200通(※100通)になるまでは、その差出票を使用することとなりますが、同時に200通(※100通)を超えて差し出す場合又は差出通数の累計が200通(※100通)を超える場合は、その超える分の200通(※100通)又は200通(※100通)以内の通数ごとに別の差出票を使用してください。

イ 備考欄は郵便局で使用する欄ですので、記入しないでください。

ウ 差出通数欄には、1回の差出しごとの差出通数(ただし、1枚の差出票には200通(※100通)を超えた数を記入することはできません。)を記入し、また、差出合計数欄にはその差出票による差出通数の累計(その差出票により実際に郵便局の窓口へ差し出すものであり、既に差出し済みのものの累計ではありません。)を記入してください。

※ 差出通数及び差出合計数を訂正したときは、訂正印を押してください。

(差出票 記載例)

差出票番号		第〇号	
発行者氏名	〇〇選挙選挙長 〇〇 〇〇 印		
候補者氏名	〇〇選挙候補者 〇〇 〇〇		
この差出表による差出制限枚数		200通(※100通)	
差出月日	差出通数	差出合計数	備考
4月1日	10	10	日付印
4月2日	10	20	日付印
4月3日	印 40 70	印 60 90	日付印

エ 1回の差出通数が少なく、差出票の設欄の全部を使用しても、なお、差出制限枚数に達しないことが予想されるときは、当初又は途中からその設欄をさらに適宜分割して使用してもかまいません。ただし、紙を貼り付けて設欄することはできません。

オ 同時に400通(※200通)以上を差し出すときは、200通(※100通)の倍数となる通数(全通数から200通(※100通)未満の端数を除いた通数となります。)のものについてのみ、その通数に相当する枚数の差出票をとじ合わせ、1枚目の差出票の最初の記入欄にその通数を記入し、2行目以下にとじ合わせた差出票の枚数を記入して、傍らに差出人の印を押し、2枚目以下の差出票の記入欄に朱色の斜線を引いて差し出すことができます。

(差出票 記載例)

【1 枚目】

差出票番号		第〇号	
発行者氏名	〇〇選挙選挙長 〇〇 〇〇 印		
候補者氏名	〇〇選挙候補者 〇〇 〇〇		
この差出表による差出制限枚数		200 通(※100 通)	
差出月日	差出通数	差出合計数	備考
〇月〇日	800(※400)	800(※400)	
		4 枚	
		差出人印	

差出通数に応じて、とじ合わせた  
差出票の枚数を記載します。

200 通(※100 通)の整数倍の全通数  
を記入します。

【2 枚目以下】

差出票番号		第〇号	
発行者氏名	〇〇選挙選挙長 〇〇 〇〇 印		
候補者氏名	〇〇選挙候補者 〇〇 〇〇		
この差出表による差出制限枚数		200 通(※100 通)	
差出月日	差出通数	差出合計数	備考

朱色で斜線を引いてください。

(5) 選挙葉書の窓口取扱時間

選挙葉書の窓口取扱時間等は、「別紙3」のとおりです。

郵便局により異なりますので、あらかじめご利用される郵便局にご確認ください。

※ 選挙葉書については、「ゆうゆう窓口」（選挙郵便取扱窓口等の表示がある窓口）をご利用ください。

(6) 選挙葉書の宛名の記載

受取人と差出人の氏名及び住所は、特に次の点にご注意の上、詳細に、かつ、明瞭に記載してください。

ア 同居者の場合はその肩書、アパート居住者の場合は、そのアパート名を正確に記載してください。

イ 新市制施行地、町村合併地域等に宛てる場合は、都道府県名を記載してください。

ウ 新住居表示制度の実施により町名地番の変更となっている区域宛てに差し出される際は、必ず新町名地番で、次の例により街区符号、住居番号を記載してください。

【一般の場合】

			街区符号	住居番号	
東京都	文京区	湯島2丁目	4番	7号	〇〇荘
又は					
東京都	文京区	湯島2	～4	～7	〇〇荘

【団地の場合】

			街区符号	棟番号	各戸の番号
東京都	足立区	千住旭町	5番	1	106
東京都	渋谷区	幡ヶ谷3丁目	72番	3	304

エ 宛名は、選挙用の表示を行うためのスペースにかからないよう、次の例を参考に十分ご注意の上、記載してください（宛名の記載が不明瞭なため調査に困難を来し、配達できなかった例が多くありますのでご注意ください。）。

(ア) 宛名をたて書きにする場合の例

郵便はがき

113-0034

東京都文京区湯島二丁目四番七号  
〇〇荘  
二号室

〇〇〇〇様

104-0061  
東京都中央区  
銀座三丁目

郵便はがき又はこれに相当する文字を明瞭に表示してください

あて名を手書きする場合及びパーソナルコンピュータ等機器を使用して郵便番号記入枠内に郵便番号を記載する場合は、郵便番号記入枠及びハイフンの色は、朱色又は金赤色としてください

郵便局で選挙用の表示を行いますので、縦 70mm・横 35mm のスペース (横に長く使用するものにあつては右上部に縦 35mm・横 70mm のスペース) を空けておいてください。

(イ) 宛名をよこ書きにする場合の例(表面下部に通信文等を記載した例です)

郵便はがき

113-0034

東京都文京区湯島二丁目四番七号  
〇〇荘  
10号室

〇〇 〇〇 様

104-0061  
東京都中央区  
銀座三丁目

郵便はがき又はこれに相当する文字を明瞭に表示してください

あて名を手書きする場合及びパーソナルコンピュータ等機器を使用して郵便番号記入枠内に郵便番号を記載する場合は、郵便番号記入枠及びハイフンの色は、朱色又は金赤色としてください

郵便局で選挙用の表示を行いますので、縦 70mm・横 35mm のスペース (横に長く使用するものにあつては右上部に縦 35mm・横 70mm のスペース) を空けておいてください。

#### (7) 郵便番号の記載

受取人及び差出人の郵便番号を忘れずに記載してください。

なお、ワードプロセッサ及びパーソナルコンピュータその他これらに類する機器を使用して、タックシールなどに郵便番号を記載する場合は、郵便番号の前後に、「郵便番号」、「〒」その他これらに類する文字などを記載しないように注意ください。

(郵便番号の記載方法は内国郵便約款 別記 1 をご参照ください。)

#### (8) 書損葉書の取扱い

選挙用の表示を受けた通常葉書で、間違えて印刷したり、書き損じたり、又はき損したものは、その枚数に限り、別のお手持ちの通常葉書に新たに選挙用の表示を受けて、選挙葉書として使用することができます。

なお、書損葉書を日本郵便株式会社が発行する新しい通常葉書と交換することはできませんので、ご了承ください。

ア お手持ちの通常葉書に書損葉書及び候補者用証明書を添えて、選挙用の表示をした郵便局に提出し、書損したため選挙表示を請求する旨、お申出ください。

イ 郵便局では、提出されたお手持ちの通常葉書に選挙用の表示をして、候補者用証明書に郵便局名、月日、「表示」の文字及び表示枚数（傍らに「書損」と付記します。）を記入し、取扱者印を押印して、選挙用の表示をした通常葉書と共にお返しします（郵便局名、月日の記入に代え、通信日付印を押印することがあります。）。

ウ 提出された書損葉書は、選挙運動期間中、郵便局で保管し、同期間終了後にお返しします。

#### (9) 選挙終了後返還される書損葉書

選挙終了後に郵便局からお返しする書損葉書は、日本郵便株式会社が発行する新しい通常葉書と交換することはできませんのでご了承ください。

#### (10) 返還選挙葉書の再差出し

選挙葉書の頒布枚数のうち、何枚かをまだ差し出していない場合で、手持ちの未使用の通常葉書がないようなときには、配達不能のため、差出人に返還された選挙葉書を再び選挙葉書として使用することができます。

この場合には、返還印等を抹消し表面の見やすいところに「再差出し」と朱記するか、又は再差出しであることを明らかにして、前記(3)により差し出すことになります。

したがって、頒布枚数全部を差し出してしまった場合は、選挙葉書の再差出しはできませんのでご注意ください。

#### (11) 選挙葉書の特殊取扱

選挙葉書は、書留又は速達などの特殊取扱として差し出すことはできません。

## 4 お願い

(1) 以上の事項は、推せん者又は知人等に選挙葉書の差出しをご依頼される場合にも、同様にご注意ください。

(2) 選挙葉書をポストに投函されますと、お返しすることになりますのでご注意ください。

※ 特に、推せん者又は知人等の方は、選挙葉書の取扱いについて説明を受けていないため、選挙葉書をポストに投函される事例があることから、ご注意くださいようお願いします。

※ 郵便切手を貼付した選挙葉書を郵便ポストに投函されますと、一般の郵便物としてお取扱いする場合がありますので、併せてご注意ください。

(3) 選挙葉書のご利用についてご不明な点がございましたら、〇〇郵便局にお問い合わせください。なお、お問い合わせの際は、直接、〇〇郵便局の責任者にお尋ねください。

(4) 選挙事務所を設置された場合は、〇〇郵便局と緊密に連絡をとっていただき、選挙葉書の差出し方等について十分お打合せの上、行き違いのないようご利用ください。

また、選挙事務所を移転された場合は、〇〇郵便局へご連絡ください。

〇〇郵便局 電話番号：※※※－※※※－※※※※

責任者：※※ ※※

## 5 よくあるお問い合わせ例

問1 手持ちの通常葉書を使用する予定だが、作成時に「郵便はがき」又はこれに相当する文字の表示を漏らしてしまった。このまま差し出して良いか。

答1 「郵便はがき」又はこれに相当する文字を表示してください。

なお、その場合の表示位置は、表面の上部又は左側部(横に長く使用するものにあつては、右側部)の中央としてください。

問2 あて名を手書きしたが、郵便番号記入枠及びハイフンの印刷色を朱色又は金赤色以外の色にしてしまった。

答2 朱色又は金赤色に修正してください。

修正方法については、必要に応じて、差し出される郵便局にお問い合わせください。

問3 タックシールに郵便番号とあて名を記載して通常葉書に貼り付けることとしているが郵便番号の前後に「〒」や文字を記載してしまった。このまま差し出して良いか。

答3 ワードプロセッサ及びパーソナルコンピュータその他これらに類する機器を使用してあて名を記載する場合(郵便番号記入枠内に郵便番号を記載する場合を除きます。)は、郵便番号の前後に「〒」などの事項を記載いただけませんので修正してください。



問4 郵便局が選挙用の表示を行うスペース(70ミリメートル×35ミリメートル)に、文字や図形を印刷してしまった。

答4 郵便局で選挙用の表示を行うスペースは空けておいていただくこととしていますので、修正してください。

問5 郵便局が選挙用の表示を行うスペース(70ミリメートル×35ミリメートル)の範囲内に、あて名シールがはみ出し、同範囲に文字がかかってしまった。

答5 郵便局で選挙用の表示を行うスペースは空けておいていただくこととしていますので、修正してください。

問6 明日が投票日(選挙期日)なので、どうしても今日、選挙葉書を差し出したい。

答6 選挙期日の前日の配達便に間に合わない選挙葉書はお引受けできません。

(本件では、選挙期日の前日に差し出されようとしており、この場合、当日中に選挙葉書を配達することができません。このような状況で葉書を引き受けた場合、選挙運動期間を過ぎて配達することになるため、公職選挙法違反に問われることになります。)

付録様式 1（公職選挙郵便規則第二条関係）

第 何 号																																				
候補者用通常葉書使用証明書																																				
選挙区 何	区																																			
候補者氏名 何	某																																			
<p>上記の者は、令和何年何月何日執行の何選挙の候補者であって、公職選挙法第 142 条第 1 項の規定による通常葉書を使用することができる者であることを証明する。</p> <p>令和何年何月何日</p> <p style="padding-left: 40px;">何選挙</p> <p style="text-align: right; padding-right: 20px;">選 挙 長 何 某 ㊞</p>																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="padding: 5px;">選挙用の表示をする日本郵便株式会社の 営業所名</td> <td colspan="2" style="padding: 5px;">日本郵便株式会社 何</td> </tr> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">営業所名 及び月日</td> <td style="width: 15%; padding: 5px;">区 別</td> <td style="width: 15%; padding: 5px;">枚 数</td> <td style="width: 20%; padding: 5px;">取扱者印</td> <td style="width: 30%; padding: 5px;">備 考</td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>		選挙用の表示をする日本郵便株式会社の 営業所名			日本郵便株式会社 何		営業所名 及び月日	区 別	枚 数	取扱者印	備 考																									
選挙用の表示をする日本郵便株式会社の 営業所名			日本郵便株式会社 何																																	
営業所名 及び月日	区 別	枚 数	取扱者印	備 考																																

（ 表 面 ）

選挙運動用通常葉書差出票			
差 出 票 番 号		第 何 号	
発行者氏名	何 選挙選挙長		何 某 ㊟
候補者氏名	何 選挙(何区)候補者		何 某
この差出票による差出制限枚数			200 通(※100 通)
差出月日	差出通数	差出合計数	備 考

注 備考欄は、郵便物の配達事務を取り扱う日本郵便株式会社の営業所又は日本郵便株式会社の指定した営業所で使用する欄ですから記入しないでください。

( 裏 面 )

1 使用上の心得

- (1) この差出票は、1 枚につき差出通数の累計が 200 通(※100 通)以内となるまで、同一のものを差出しの都度使用するものとし、1 回の差出通数又は差出通数の累計が 200 通(※100 通)を超えることとなるときは、その超える分につき 200 通(※100 通)以内ごとに別葉の差出票を使用すること。
- (2) 差出通数欄には 1 回の差出しごとの差出通数を記入し、差出合計数欄には 1 枚の差出票による差出通数の差出時までの分の累計を記入すること。
- (3) 同時に 400 通(※200 通)以上を差し出すときは、200 通(※100 通)の整数倍となる通数につき、200 通(※100 通)ごとに 1 枚として数えた枚数の差出票をとじ合わせ、1 枚目の差出票の最初の記入欄に 200 通(※100 通)未満の端数を除いた全通数を記入することができる。この場合においては、1 枚目の差出票の記入欄の 2 行目以下にとじ合わせた差出票の枚数を記入し、その傍らに差出人の印を押し、かつ、2 枚目以下の差出票の記入欄に朱色の斜線を施すこと。
- (4) 差出通数及び差出合計数を訂正したときは、差出人において訂正印を押すこと。

2 郵便物差出し上の注意

- (1) 選挙運動用通常葉書は、必ず差出票を添えて郵便物の配達事務を取り扱う日本郵便株式会社の営業所又は日本郵便株式会社の指定した営業所に差し出すこと。
- (2) 選挙運動用通常葉書は、なるべく早く差し出すこと。

※町村長及び町村の議会の議員の候補者の差出票については「※印」の数値を適用します。

2025年6月調製

都道府県の議会の議員、市長（特別区を含む。）又は市の議会（特別区の議会を含む。）の議員の選挙の通常葉書の交付、表示を行う郵便局

自治体名	郵便局名	備考
青森県	青森西、青森中央、弘前、八戸、五所川原、八戸西、むつ、三沢、十和田、野辺地	
青森市	青森西、青森中央	
弘前市	弘前	
八戸市	八戸、八戸西	
黒石市	弘前	
五所川原市	五所川原	
十和田市	十和田	
三沢市	三沢	
むつ市	むつ	
つがる市	五所川原、木造	
平川市	弘前	
岩手県	盛岡中央、盛岡北、一関、水沢、北上、花巻、宮古、二戸、大船渡、久慈、釜石、遠野、岩泉、陸前高田、紫波	
盛岡市	盛岡中央、盛岡北	
滝沢市	盛岡北	
宮古市	宮古	
大船渡市	大船渡	
花巻市	花巻	
北上市	北上	
久慈市	久慈	
遠野市	遠野	
一関市	一関	
陸前高田市	陸前高田	
釜石市	釜石	
二戸市	二戸	
八幡平市	盛岡北	
奥州市	水沢	
宮城県	新仙台、仙台中央、仙台東、石巻、古川、仙台北、若林、塩釜、泉、築館、気仙沼、岩沼、大河原、白石、名取、泉西、佐沼、角田	
仙台市	新仙台、仙台中央、仙台東、仙台北、若林、泉、泉西	
石巻市	石巻	
塩竈市	塩釜	
気仙沼市	気仙沼	
白石市	白石	
名取市	名取	
角田市	角田	
多賀城市	塩釜	
岩沼市	岩沼	
登米市	佐沼	
栗原市	築館	
東松島市	石巻、矢本	
大崎市	古川	
富谷市	新仙台	

**都道府県の議会の議員、市長（特別区を含む。）又は市の議会（特別区の議会を含む。）の議員の選挙の通常葉書の交付、表示を行う郵便局**

自治体名	郵便局名	備考
秋田県	秋田中央、大曲、能代、横手、本荘、湯沢、大館、花輪、鷹巣、角館	
秋田市	秋田中央	
能代市	能代	
横手市	横手	
大館市	大館	
男鹿市	秋田中央	
湯沢市	湯沢	
鹿角市	花輪	
由利本荘市	本荘	
潟上市	秋田中央	
大仙市	大曲	
北秋田市	鷹巣	
にかほ市	本荘	
仙北市	角館	
山形県	山形南、山形中央、酒田、鶴岡、米沢、寒河江、新庄、東根、天童、長井、上山	
山形市	山形南、山形中央	
米沢市	米沢	
鶴岡市	鶴岡	
酒田市	酒田	
新庄市	新庄	
寒河江市	寒河江	
上山市	上山	
村山市	東根	
長井市	長井	
天童市	天童	
東根市	東根	
尾花沢市	東根	
南陽市	山形南	
福島県	郡山、福島中央、いわき、会津若松、福島東、白河、須賀川、二本松、原町、小名浜、石川、三春、喜多方、相馬、飯坂、田島、植田	
福島市	福島中央、福島東、飯坂	
会津若松市	会津若松	
郡山市	郡山	
いわき市	いわき、小名浜、植田	
白河市	白河	
須賀川市	須賀川	
喜多方市	喜多方	
相馬市	相馬	
二本松市	二本松	
田村市	三春	
南相馬市	原町	
伊達市	福島東	
本宮市	郡山	

## 町村長又は町村の議会の議員の選挙の通常葉書の交付、表示を行う郵便局

自治体名	郵便局名	備考
平内町	青森西	
今別町	青森西	
蓬田村	青森西	
外ヶ浜町	青森西	
鱒ヶ沢町	五所川原、鱒ヶ沢	
深浦町	五所川原、深浦	
西目屋村	弘前	
藤崎町	弘前	
大鰐町	弘前	
田舎館村	弘前	
板柳町	五所川原、板柳	
鶴田町	五所川原、鶴田	
中泊町	五所川原、中里	
野辺地町	野辺地	
七戸町	野辺地	
六戸町	三沢	
横浜町	野辺地	
東北町	野辺地	
六ヶ所村	野辺地	
おいらせ町	八戸	
大間町	むつ	
東通村	むつ	
風間浦村	むつ	
佐井村	むつ	
三戸町	八戸西	
五戸町	八戸西	
田子町	八戸西	
南部町	八戸西	
階上町	八戸	
新郷村	八戸西	
雫石町	盛岡北、雫石	
葛巻町	盛岡中央	
岩手町	盛岡中央	
紫波町	紫波	
矢巾町	紫波	
西和賀町	北上、川尻	
金ヶ崎町	北上	
平泉町	一関	
住田町	大船渡	
大槌町	釜石	
山田町	宮古	
岩泉町	岩泉	
田野畑村	岩泉	
普代村	久慈	
軽米町	二戸	
野田村	久慈	
九戸村	二戸	
洋野町	久慈	
一戸町	二戸	

## 町村長又は町村の議会の議員の選挙の通常葉書の交付、表示を行う郵便局

自治体名	郵便局名	備考
蔵王町	白石	
七ヶ宿町	白石	
大河原町	大河原	
村田町	大河原	
柴田町	大河原	
川崎町	大河原	
丸森町	角田	
亘理町	岩沼	
山元町	岩沼	
松島町	塩釜	
七ヶ浜町	塩釜	
利府町	塩釜	
大和町	新仙台	
大郷町	塩釜	
大衡村	新仙台	
色麻町	古川	
加美町	古川	
涌谷町	古川	
美里町	古川	
女川町	石巻	
南三陸町	石巻、志津川	
小坂町	花輪	
上小阿仁村	鷹巣	
藤里町	能代	
三種町	能代	
八峰町	能代	
五城目町	秋田中央	
八郎潟町	秋田中央	
井川町	秋田中央	
大潟村	秋田中央	
美郷町	大曲	
羽後町	湯沢	
東成瀬村	横手	
山辺町	山形南	
中山町	山形南、長崎	
河北町	寒河江	
西川町	寒河江	
朝日町	寒河江	
大江町	寒河江	
大石田町	東根	
金山町	新庄	
最上町	新庄	
舟形町	新庄	
真室川町	新庄	
大蔵村	新庄	
鮭川村	新庄	
戸沢村	新庄	
高畠町	米沢、高畠	
川西町	米沢、小松	
小国町	長井	
白鷹町	長井	
飯豊町	長井	
三川町	鶴岡	
庄内町	酒田	
遊佐町	酒田	



## 町村長又は町村の議会の議員の選挙の通常葉書の交付、表示を行う郵便局

自治体名	郵便局名	備考
桑折町	福島東	
国見町	福島東	
川俣町	福島中央	
大玉村	郡山	
鏡石町	須賀川	
天栄村	須賀川	
下郷町	田島	
檜枝岐村	田島	
只見町	会津若松	
南会津町	田島	
北塩原村	喜多方	
西会津町	会津若松	
磐梯町	郡山	
猪苗代町	郡山	
会津坂下町	会津若松	
湯川村	喜多方	
柳津町	会津若松	
三島町	会津若松	
金山町	会津若松	
昭和村	会津若松	
会津美里町	会津若松	
西郷村	白河	
泉崎村	白河	
中島村	白河	
矢吹町	白河	
棚倉町	石川	
矢祭町	石川	
塙町	石川	
鮫川村	石川	
石川町	石川	
玉川村	須賀川	
平田村	石川	
浅川町	石川	
古殿町	石川	
三春町	三春	
小野町	三春	
広野町	いわき	
檜葉町	いわき	
富岡町	いわき	
川内村	いわき、川内	
大熊町	会津若松、いわき	
双葉町	郡山、いわき、植田、原町	
浪江町	二本松、いわき、原町	
葛尾村	三春、いわき	
新地町	相馬	
飯館村	福島中央	

## 選挙葉書の交付及び選挙用の表示を行う郵便局の取扱時間

県名	郵便局名	平 日	土曜日	日曜日・休日
青森	青森中央	9:00～19:00	9:00～17:00	9:00～12:30
	八戸、弘前	9:00～19:00	9:00～15:00	原則としてお取り扱いしません
	青森西、五所川原、十和田、三沢、むつ	9:00～19:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
	野辺地、八戸西	9:00～17:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
岩手	盛岡中央	9:00～19:00	9:00～17:00	9:00～12:30
	一関、北上、花巻、水沢、宮古、盛岡北	9:00～19:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
	大船渡	9:00～18:00	9:00～17:00	9:00～12:30
	釜石、久慈	9:00～18:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
	岩泉、紫波、遠野、二戸、陸前高田	9:00～17:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
宮城	仙台中央	9:00～19:00	9:00～17:00	9:00～17:00
	石巻、仙台東	9:00～19:00	9:00～15:00	原則としてお取り扱いしません
	泉、泉西、岩沼、大河原、気仙沼、塩釜、新仙台、仙台北、古川、若林	9:00～19:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
	角田、白石	9:00～18:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
	佐沼、築館、名取	9:00～17:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
秋田	秋田中央	9:00～19:00	9:00～17:00	9:00～15:00
	大館、大曲、本荘、湯沢、横手	9:00～19:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
	花輪	9:00～18:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
	角館、鷹巣、能代	9:00～17:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
山形	山形中央	9:00～19:00	9:00～17:00	9:00～12:30
	酒田、鶴岡	9:00～19:00	9:00～15:00	原則としてお取り扱いしません
	新庄、天童、山形南、米沢	9:00～19:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
	上山、寒河江、長井、東根	9:00～17:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
福島	郡山	9:00～19:00	9:00～17:00	9:00～14:00
	福島中央	9:00～19:00	9:00～17:00	9:00～12:30
	会津若松、いわき	9:00～19:00	9:00～15:00	原則としてお取り扱いしません
	植田、小名浜、白河、須賀川、相馬、原町、福島東	9:00～19:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません
	飯坂、石川、喜多方、田島、二本松、三春	9:00～17:00	原則としてお取り扱いしません	原則としてお取り扱いしません